

「骨から考える！動物たちのサバァハル！」



ウサギは生き残るために、どのような脚の骨の つくりになっているのだろうか 2/12 時間

後ろ脚が
長いなあ



かかとから指先
までが長いなあ



地面を蹴って
動いているぞ



固くて丈夫そう
だね



脚の骨が2
本に分か
れているの
はなぜだろう



走るスピードが
すごく速いね。



逃げるために骨
は、どうなっ
ているんだらう



骨が細く
て薄いと
軽いはず
だね



ヒトはひざから下が2本だけ
けど、ウサギは1本で不思議だ
と思いました。

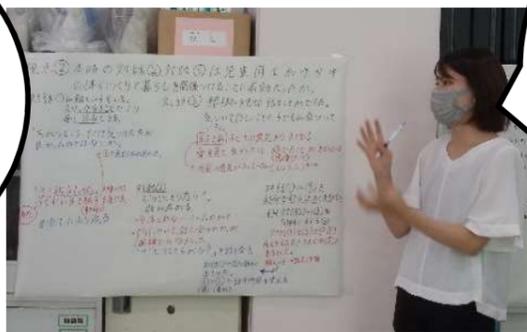


学級全体での対話



速く走るために、後
ろ脚が長く、指も長
いかなと思います
す。

学校で飼育しているウ
サギを用意したがもっ
と動けるようにする
と、野生の生活が想像
できたのではないかと。



対話2ではどうし
てそう思うかを話
し合わせると、よ
り深い学びになっ
たのではないかと。



研究協議会

講師：清水窪小学校
校長 竹花 仁志

理科「わたしたちの体と運動」の足の骨の学習を生かして今回の学習が成立していた。学級の児童が話し合える環境ができていてよかった。これからは、足だけでなく、手、目、歯の形などにも目を向けさせてもよいかもしれない。差異点という視点で、比べる活動が大切。

ウサギの骨の実物
やヒトの骨のレプ
リカは児童が差異
点を見つけるため
に有効であった。

